岡山カルチャーゾーン40周年記念展

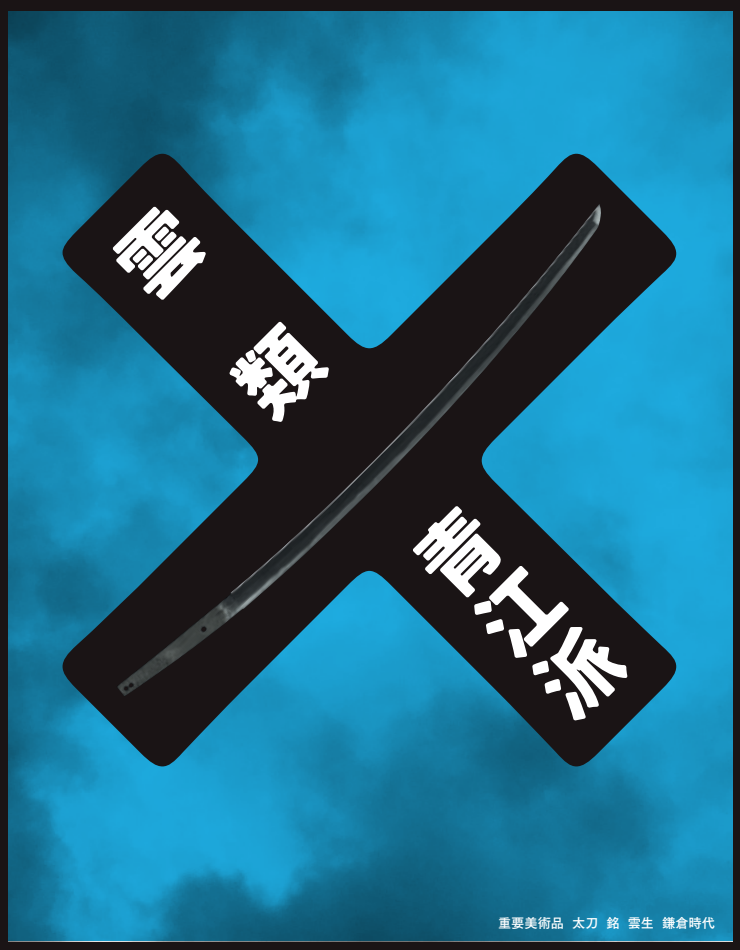
ウルトラ超絶技巧の世界

ー雲類×青江派
＋正阿弥勝義ー



令和７年
9.20(土)
→11.16(日)

蘆葉達磨像 正阿弥勝義作 明治時代



重要美術品 太刀 銘 雲生 鎌倉時代



正阿弥勝義

瓢茄子猿猴置物
正阿弥勝義作
明治時代

背景：菊花・虫図皿（部分・色補正） 正阿弥勝義作 明治28年（1895）

開館時間 ● 10時～17時（入館受付は16時30分まで）
月曜日休館（祝日等休日の場合は翌日）

入館料 ● 一般500円 高校生300円 小・中学生無料
友の会会員、学校メンバーズ加入団体、障がい者手帳提示の方・付添者 無料
団体（20名様以上）2割引

主催 ● 林原美術館　後援 ● 岡山県郷土文化財団　山陽新聞社　RSK山陽放送



岡山県指定重要文化財 太刀 銘 備中国万寿庄住左兵衛尉恒次／元徳二年十月日 鎌倉時代（1330年）（部分）



褒状貼交屏風（右隻） 正阿弥勝義 明治時代（部分）

林原美術館
HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内2-7-15 TEL（086）223-1733 FAX（086）226-3089
Facebook @hayashibara.moa X @hayashibara1964 Instagram @hayashibara1964
https://www.hayashibara-museumofart.jp/

©2015 EXNOA LLC/NITRO PLUS



岡山カルチャーゾーン40周年記念　3館連携展示

雲の旅

～ 備前の名刀を追って ～

×

刀剣乱舞 TOUKEN RANBU ONLINE

令和7年（2025） 8/28（木）▶11/30（日）

岡山県立博物館 Okayama Prefectural Museum
林原美術館 HAYASHIBARA MUSEUM OF ART
岡山城 okayama castle

※お問い合わせは各館の窓口へお願いいたします。



岡山カルチャーゾーン40周年記念展

ウルトラ超絶技巧の世界

ー雲類×青江派＋正阿弥勝義ー

鎌倉時代後期から南北朝時代に、備前国宇甘郷（岡山市北区御津宇甘）において活躍した刀匠一派を宇甘派（鵜飼派）と言い、通字に「雲」を用いて、雲生・雲次・雲重と続いたことから雲類とも呼ばれた刀匠たちがいました。彼らは鎌倉時代に松田氏が地頭として赴任してきたときに京の都（山城国）から招聘されたともいわれ、山城国来派に似通った姿や地鉄をしています。また、作刀地が備中国青江派と近いこともあり、地鉄や刃文は青江派に近似した作風でもあります。

この度は、相互に影響を及ぼした可能性のある雲類と青江派の刀剣を同時に展覧し、それぞれの流派が持つ個性を探りながら、透明感に満ちた鋼、穏やかで明るい刃文、そして独特な映りにより表現された鋼の超絶技巧の美をご覧いただきます。

あわせて岡山藩のお抱え金工師から、廃刀令以降は装剣金工の技をもとに、超絶技巧の金工品を製作して万博などへ出品、世界をうならせた日本を代表する岡山の巨匠・正阿弥勝義の館蔵作品のすべてを公開いたします。

刀剣界、そして岡山の地で活躍した新旧・超絶技巧の競演をご堪能ください。



太刀　銘　雲生　鎌倉時代



褒状貼交屏風（右隻）　正阿弥勝義　明治時代　※修復後初公開



（表）　（裏）

菊花・虫図皿　正阿弥勝義作　明治28年（1895）



正阿弥勝義肖像　原在貞筆
明治時代



諫鼓鳥香炉　正阿弥勝義作
明治40年（1907）

主な出品作品

●雲類（鵜飼派）　15口
重要美術品　太刀　銘　雲生　鎌倉時代（林原美術館蔵）
重要美術品　刀　額銘　備前国住雲次　鎌倉～南北朝時代（個人蔵）
刀　無銘　雲重　南北朝時代（新見美術館蔵・佐藤茂氏寄贈）

●青江派　12口
重要美術品　太刀　銘　備前国住次直作　延文三年八月日
南北朝時代（1358年）（林原美術館蔵）
岡山県指定重要文化財　刀　無銘　伝青江　鎌倉時代（林原美術館蔵）
短刀　銘　備中国妹尾住刑部尉（以下切）（安家）　文保二年二月日
（棟）生年七十一作　鎌倉時代（1318年）（個人蔵）

●正阿弥勝義　20点
菊花・虫図皿　明治28年（1895）（林原美術館蔵）
蘆葉達磨像　明治時代（林原美術館蔵）
褒状貼交屏風　明治時代（林原美術館蔵）※修復後初公開
※作品保護のため展示作品を変更することがございますのでご了承ください。

※イベントの内容・開催日時・会場・申込先が異なりますので、お間違えのないようご確認ください。

■林原美術館講座

当館所蔵の美術品などを通じ、歴史をより広く、深く知っていただく機会として開催する美術館講座。今回は、岡山県津山の出身で明治を代表する金工家として活躍した正阿弥勝義についてお話しいたします。

日　時：令和7年9月28日（日）13時30分～15時
講　師：谷一 尚（当館館長）
演　題：「正阿弥勝義の超絶技巧」
場　所：林原美術館内ロビー
定　員：30名（Webにて要予約）
参加費：友の会会員 無料、一般600円（入館料別途）

■日本刀鑑賞会

日本刀は見所がたくさんあります。鑑賞の作法を学んだ後、日本刀を鑑賞していただきます。作品の特徴の捉え方については簡単なクイズ形式で学んでいただき、見所の探し方を体験してみましょう。

日　時：令和7年10月13日（月・祝）13時30分～15時
講　師：植野哲也（当館学芸員）
場　所：林原美術館内
定　員：12名（Webにて要予約、高校生以下は要保護者同伴）
参加費：無料（入館料別途）

■日本刀の手入れ講習会

日　時：令和7年11月2日（日）13時30分～15時
講　師：植野哲也（当館学芸員）
場　所：林原美術館内
定　員：12名（Webにて要予約、高校生以下は要保護者同伴）
参加費：無料（入館料別途）

■特別企画「和菓子とお抹茶の日（その3）」

特別企画として、明治21年（1888）創業、130年の歴史をもつ老舗の和菓子屋「松涛園」（岡山県倉敷市玉島）にご協力いただき、展覧会にちなんだ特別な和菓子をお抹茶とともに提供いたします。

日　時：令和7年11月15日（土）10時～14時
場　所：林原美術館内ロビー
定　員：20名（Webにて要予約）
お茶菓子代：600円（入館料別途）
※企画展ごとに開催する予定です。その都度変わる創意あふれる甘味をご賞味ください。
※14時までにご連絡無く、来館の無い場合はキャンセル扱いとなります。

■ギャラリートーク

以下の日程で学芸員によるギャラリートークを行います。
会期中の土曜日 14時～（予約不要、参加無料、入館料別途）

次回予告

全日本刀匠会創立50周年記念 特別展「第十八回お守り刀展覧会」　令和7年11月29日（土）～令和8年1月18日（日）
現代刀匠たちによる、未来へ技術や刀剣文化を伝え・繋げる、新作の「お守り刀」の展覧会です。あわせて林原美術館蔵の拵の名品を同時に展覧いたします。

林原美術館
HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823　岡山市北区丸の内2-7-15
TEL（086）223-1733　FAX（086）226-3089
https://www.hayashibara-museumofart.jp/
＊車椅子対応の設備あります。
林原美術館Web

【臨時休館について】「暴風警報」「特別警報」が発令されている場合は、臨時休館とさせていただきます。詳細はWebに掲示しておりますのでご覧ください。

交　通

◉JR岡山駅から徒歩25分
◉路面電車［東山行］
県庁通り下車 徒歩7分
◉岡電バス［岡電高屋行］
県庁前下車 徒歩3分
◉宇野バス［瀬戸駅前行・四御神行］
県庁前下車 徒歩3分
◉循環バスめぐりん［県庁医大線］
県庁前下車 徒歩3分

